

2013-2014年度 第2660地区ガバナー補佐の紹介

IM 第1組

[氏名] 正岡 哲 (まさおか さとし) (池田くれはRC)
[生年月日] 1946年 1月20日
[職歴] 医療法人 正岡クリニック
[ロータリー歴] 1984年4月 池田くれはRC入会
1992年～1993年 理事
1998年～1999年 幹事
1999年～2000年 役員
2003年～2004年 理事
2005年～2006年 会長
2006年～2007年 理事
2011年～2012年 理事
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
米山功労者 (マルチプル)



今年のR I ロン・バートン会長の方針は「Engage Rotary! Change Lives」です。

私の考えでは、この言葉の意味は「ロータリーと取っ組み合せ！そして自分達の人生を変えよう」ということになるのではと思います。第2660地区の福家ガバナーは「感動を体験しよう。人々にも、自身にも。」と方針を打ち出されています。どちらも心に響く言葉です。

この1年間、ガバナー補佐として、この2つの言葉を達成できるよう励んで参りたいと思います。

IM 第2組

[氏名] 井上義信 (いのうえ よしのぶ) (吹田RC)
[生年月日] 1936年 7月23日
[職歴] 株式会社 井上昇商店 取締役会長
[ロータリー歴] 1977年3月7日 吹田RC入会
1982～1983年度 幹事
1985～1988年度 地区幹事
1994～1995年度 会長
1997～1998年度 地区幹事
2000～2001年度 IM第2組 実行委員長
2008～2009年度 吹田RC創立50周年実行委員長
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
米山功労者 (マルチプル)



今年度、ガバナー補佐を承ることになりました。前年度は前ガバナー補佐・矢野さんのクラブ訪問に同行し、会長・幹事懇談会やクラブ協議会を通じ、ガバナー補佐の職責の輪郭を把握することができました。

今年度のR I 会長テーマや福家ガバナーの地区の方針は会員一人ひとりの活動力と感動の体感が組織の活性化、ひいては会員の拡大に繋がる、との提言です。ガバナー補佐としてこれからの方針の推進とクラブ間の情報の交換、運営の一助に努める所存です。各クラブのご指導、ご協力をお願い致します。

IM 第3組

〔氏 名〕 亀井信昭（かめいのぶあき）（寝屋川RC）

〔生年月日〕 1949年 2月24日

〔職 歴〕 浄土真宗本願寺派善行寺 住職

〔ロータリー歴〕 1992年 寝屋川RC入会
2008～2009年度 会長
ベネファクター
ポール・ハリス・フェロー
米山功労者



本年度、IM第3組のガバナー補佐の重責を承る事になりました。

福家宏ガバナーの地区方針を各クラブにお伝えするとともに、IM第3組の各クラブの良き文化・伝統について、樋口秀和直前ガバナー補佐から指導を受けております。

微力ですが、精一杯頑張ります。皆様方のご指導・ご協力をお願いします

IM 第4組

〔氏 名〕 辻本 一義（つじもと かずよし）（東大阪RC）

〔生年月日〕 1942年 8月12日

〔職 歴〕 辻本法律特許事務所 会長 弁理士

〔ロータリー歴〕 1986年 東大阪RC入会
1993～1994年度 幹事
2002～2003年度 会長
2004～2010年度 地区ローターアクト委員会委員
2007～2009年度 地区ローターアクト委員会委員長
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
米山功労者（マルチプル）



前年度の山田ガバナー補佐の後を受けて、今年度のIM第4組ガバナー補佐に就任するに当たり、責任の重大さをひしひしと感じております。

前年度は山田ガバナー補佐と共にIM第4組内10クラブを訪問すると共に、多くの研修を受けてまいりました。この経験を活かして、地区と各クラブとの橋渡し役として、大過なく役目を果たしたいと考えておりますので、皆様方のご指導とご協力を宜しくお願い致します。

IM 第5組

〔氏名〕川崎 壽（かわさき ひさし）（大阪中央RC）
〔生年月日〕1944年10月 3日
〔職歴〕川崎壽法律事務所 弁護士
〔ロータリー歴〕1984年1月26日 大阪中央RC入会（チャーターメンバー）
1988～1989年度 幹事
1997～2003年度 地区規定情報委員会委員
2003～2004年度 会長
2008～2009年度 地区代表幹事
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
米山功労者（マルチプル）



ガバナー補佐の責務は多岐にわたります。熱意溢れる秋山直前ガバナー補佐に同行してクラブ訪問を体験させて頂きましたが、自分にこの責務を果すことができるだろうかとまだまだ不安があります。福家ガバナーの地区方針に添い、担当クラブの活動を少しでも支援できるよう努めたいと思います。

クラブ協議会は、クラブの全会員の出席が要請されております。今年度はIM5組でこの点をお願いして行きたいと思います。また、各クラブにおかれて、戦略計画を立案実施され、ロータリーを實踐しての「感動の体験」をIMで発表して頂きたいと考えています。皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い致します。

IM 第6組

〔氏名〕山田英男（やまだ ひでお）（大阪城北RC）
〔生年月日〕1939年 7月16日
〔職歴〕山田グループ代表取締役会長、在大阪カンボジア王国名誉領事
〔ロータリー歴〕1987年 5月 大阪城北RC入会
1997～1998年度 理事
1999～2000年度 理事
2001～2002年度 副会長
2003～2004年度 会長
2006～2007年度 理事
ベネファクター
ロータリー財団メジャードナー
米山功労者（メジャードナー）



ロン・D・バートンRI会長と福家宏RI第2660地区ガバナーが掲げたテーマを、担当するIMグループ内において浸透・具現化するのがガバナー補佐としての私の役割のひとつです。

ロータリー活動を「実践」し「体験」するためには資金が必要です。ロータリー財団の役割としくみを理解し、自らもできる限り貢献する一方、福家ガバナーの重点施策である会員の維持・増強や東日本大震災復興支援に各クラブが積極的に取り組んでいく環境づくりにも力を入れたいと考えています。

IM 第7組

[氏名] 杉浦敬久 (すぎうら よしひさ) (大阪船場RC)
[生年月日] 1935年10月16日
[職歴] ハグルマ封筒株式会社 取締役会長
[ロータリー歴] 1999年3月1日 大阪船場RC入会
2004~2005年度 副会長
100周年事業実行委員長
2006~2007年度 会長
2009~2011年度 20周年基金財団委員会委員長
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
米山功労者



第7組谷口勉AGの後を受け、今年度のガバナー補佐を拜命致しました大阪船場RCの杉浦です。

福家ガバナーは地区の方針として「感動体験を人々にも自身にも Participate 敢行しよう」と力強く発表されました。奉仕活動での喜びは正に感動体験であります。色々な現場に赴き、共に汗をかき喜びも悲しみも分かち合い共感する事によって、感動という涙が生まれます。奉仕の内容は千差万別です。災害時に地区が一体となって活動するもの、近隣のクラブ連合(IM)が共同事業を行うもの、そしてクラブ単位で深く長く奉仕の出来る事などです。

親睦の絆が太くなる程、奉仕活動のパワーは力強くなります。私は感動の汗と涙を求めて皆様と共に歩みたく思っております。どうぞ宜しくお願い致します。

IM 第8組

[氏名] 新見 葵 (しんみ まもる) (大阪天王寺RC)
[生年月日] 1944年 9月14日
[職歴] 三越不動産株式会社 取締役会長
[ロータリー歴] 1988年 9月 大阪天王寺RC入会 (チャーターメンバー)
1992~1993年度 幹事
2007~2008年度 会長
2009~2010年度 CLP委員長
2011~2012年度 幹事
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
米山功労者 (マルチプル)



2013~2014年度 第8組のガバナー補佐を務めさせていただきます新見でございます。

RI及び第2660地区方針に則り、地区・ガバナーと各クラブさんとの橋渡し役がうまく行えるよう、私なりに精一杯頑張りますので、皆様のご協力、ご支援を宜しくお願い申し上げます。